

1 / 18 「海のもしもは118番」啓発イベント



海上保安庁の緊急番号118番にちなみ、神拝小学校で今治海上保安部による啓発イベントが実施され、全校児童による人文字（写真右）の空撮や118回の長縄跳びに挑戦（写真左）などを行いました。

また、長谷川今治海上保安部長から118番の重要性を聞かせていただき、人気キャラクターの「うみまる」と一緒に楽しく海について学んでいました。

2 / 7 第3回西条市子ども防災サミット



市内の全小学6年生（約1080人）が総合文化会館に集まり、「災害に強い西条市にしよう！」をテーマに開催されました。

実践発表では、小松・西条・国安の3小学校が、先進地研修や自校での取り組みを発表しました。また、パネルディスカッションでは、代表児童5人が「防災で大切なことは何か？」について自分たちの考えを発表し、参加者と活発な意見交換を行いました。

最後に、「自分の命を守る」「地域の輪を広げる」など5項目のサミット宣言を採択しました。

2 / 8 男女共同参画セミナー

「暮らしの中の気づき～一緒に考え、語ってみませんか～」をテーマに森の国ホテル営業マネージャー隅田深雪さん（写真白抜き）のパワー溢れる講演とフリートークが行われました。

男性も女性も日々の気づきを伝え、全員参画でふるさとづくりをする大切さを語り合いました。



2 / 11 第47回 西条市少年剣道大会

剣道が盛んな当市において歴史ある第47回の少年剣道大会が開催されました。

当日は、愛媛県内から約700人の剣士が東予体育館に集まり、寒さに負けず、竹刀に気合を込めて打ち込んでいました。



Camera まちのわだい Spot



西条発！世界へはばたく若い力

藤田一海さん



▲藤田選手の華麗なテクニク

西条市在住の藤田一海選手が、スノーボードのハーフパイプ種目で大活躍しています。小学6年生の時に石鎚スキー場でスノーボードを始め、2006年にFIS（国際スキー連盟）公認大会「かんばやしスノーボードパークカップ」で優勝。今年1月のキスマークカップ、2月の高井富士カップでも見事優勝を決め、国内トップクラスの技を世界に向けアピールしています。

今後は、3月末にロシアで開催される世界ジュニア選手権へ出場し、2010年バンクーバー冬季オリンピック出場をめざします。

次世代育成着々と J1の舞台へ飛躍



▲今後の活躍を誓い、市長と握手する川又選手

小松高校3年の川又堅基選手が、J1アルビレックス新潟に入団しました。小・中・高校とサッカーを続け、その多才なセンスが着目され、高校在学中にU-17日本代表を経験。地元愛媛FCの公式戦にも出場しました。今シーズン、アルビレックス新潟には、川又選手、そして同じ西条出身の先輩Jリーガー黒河貴矢選手らに加わり、さらなる飛躍をめざしています。

両選手の今後の活躍に注目してください！

2 / 6 地産地消で農を元気に！旬菜フェスタ2008



【写真】
事例発表 (左上)
大田氏講演 (右上)
地産地消料理試食 (左下)
パネル展示 (右下)

日頃、地産地消などに取り組んでいる西条・新居浜の生活研究員が集う旬菜フェスタ2008が開催されました。生活研究員の活動発表のほか、お昼には地元産品で作ったお料理の試食も行われ、改めて地元産品の良さを実感していました。また、午後からは㈱ヘルシープラネットの大田美香氏による地産地消の魅力を語る講演も行われ、約150人の参加者は熱心にメモを取りながら話に聞き入っていました。